

第 15 回市民教室

「特殊詐欺を防ぐ為の防犯教室」



令和1年10月18日(金)、蒼生病院 3F 大会議室にて第15回市民教室を行いました。今回の市民教室は門真警察署の生活安全課、浅川氏を招いて、啓発DVDの上映などを通して、年々増加している特殊詐欺被害についてお話していただきました。

当院では今後も定期的に市民講座、市民教室を開催していきます。詳しくは改めてご案内をいたしますので、ぜひ次回もご参加の程、お願いいたします。この度ご参加いただきました皆様には厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

☆アンケート用紙、当日に会場内でされた質問の回答を浅川先生から頂きました。

質問: 電話の取り付ける機械【録音機?】は、どこにいったら貰えますか?

回答 : 門真警察へ配布しております。数に限りがございます。

質問: 他の町でも無料で配布している所などあったか?

回答: 門真でも消費者センターで配布しておりました。 また、来年あると思います。

質問: 3 回ほど、詐欺のような電話がかかってきました。

回答: 被害にあっても、子供から怒られるからと、黙っている人もいます。一度電話で話を聞いてしまうと、チェックされるので、気をつけてください。

質問: 携帯電話を持っていますかと聞かれるのはなぜか?

回答: 一旦電話を切ると、警察に通報される恐れがある為、携帯でそのまま ATM へ導こうとしますので、電話を切るようにしてください。

身体にお悩みがある方は受診または地域医療連携室にご相談下さい。

何かと至らぬ点もあるかとは思いますが今後ともよろしく願いいたします。

蒼生病院